

自然と人にやさしく、キレイに

ウォッシュテオ

To be more ECO , more CLEAN

環境によりやさしい原料を使用し
安心してご使用いただける環境型洗剤です



洗浄力

アルカリ剤で
取れない汚れ
にも効く!

除菌力

除菌成分を
多量に配合!

消臭力

微生物由来の
悪臭を消臭!

環境を考えた清掃をしませんか？

洗浄・除菌能力

安全性も高く、使用する場所を選びません。
洗浄と除菌が同時にでき、自然や人にも配慮した洗剤です。

コスト

ボトル1本で100Lの原液洗剤を作ることが出来ます。

※100倍希釈の場合

コンパクト

容器は小さく、粉末なので保管場所にも困りません。
重い液体洗剤を現場まで運ぶ必要がありません。運搬もかんたん！



除菌データ

・微生物試験
測定した試験原液を濃度比で3.4, 4, 16, 32, 64, 256, 512倍に希釈し、原液および希釈液を96ウェルマイクロプレートに40μlずつ入れ、さらに100倍の2XY Brothを100μlと原液を40μl、試験原液を20μl各ウェルに加え、35℃で48時間静置し、24時間培養した。各ウェルに含まれる試料の濃度は、最も濃いもので1.8%、最も薄いもので0.0078%である。各ウェル30μlずつ採取を行い、24時間後の培養液が30μlまでで残らない場合の試料濃度を最小生育阻止濃度とした。

(次頁に続く)

・微生物試験
4倍希釈以上の試験原液に20℃で30ウェルまでで24時間後のE. coliの生育が確認できず、8倍希釈以下のすべての培養液で生育が確認された。この結果から求められた最低生育阻止濃度は以下に示す。また、試験終了直後に撮影したマイクロプレートの写真を例1に示す。

最小生育阻止濃度 : 0.25%

例1 最小生育阻止濃度測定試験のマイクロプレートの写真

・抗菌性試験
25℃に加熱した試験原液 (5.0%原液) 100μlと滅菌水 350μlを1.5ml容量のマイクロチューブに添加し、そこに試験原液 50μlを加えてよく混合した後、25℃で5分静置することによって殺菌処理を行った。この操作における試料の殺菌率は1.0%である。殺菌処理後、ただちに殺菌処理したと同等濃度の2XY Brothを200μl添加した。また、比較対象として試験原液の代わりに滅菌水を用いて同様の処理を行った (コントロール)。

これらの混合液を10倍ずつ滅菌水で10倍希釈し、希釈液および希釈原液を100μlずつ標準大腸菌に添加した。35℃で24時間培養した。培養後、生育したコロニーを数えることで生育数を算出した。また、本試験による殺菌効果は20CFU/mlである。すべての試験は3試料で行い、得られた平均値を生育数とした。

・抗菌性試験
試験の結果を表1に示す。また、試験終了後に3次培養の写真を例2に示す。10倍希釈した混合液を100μl添加して培養したシャーレの写真を例2に示す。

試料	処理時間 (分)	生育数 (CFU/ml)
初希釈液	0	1.0 x 10 ⁶
滅菌水 (コントロール)	5	1.2 x 10 ⁶
試験液 (ウォッシュ・デオ)	5	<20 (検出限界以下)

例2 10倍希釈した濃度の原液100μlを添加して培養した標準大腸菌の写真
A: 滅菌水処理 (コントロール)、B: 試験液処理

微生物試験

最小生育阻止濃度試験

4倍希釈以上の場合24h以内の生育は確認されませんでした。

抗菌性試験

大腸菌

10倍希釈液での培養が、ありませんでした。

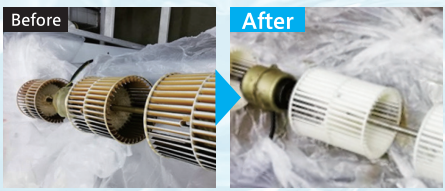
使用例

フライヤー



汚れた食品油の洗浄に

シロッコ (エアコンファン)



エアコン内部の洗浄にも安全

グリストラップ



臭いの低減に

ウォッシュデオは再付着を防止し、低発泡性で節剤、節水によるランニングコストの削減にもつながります。また、1次洗浄後のウォッシュデオを床の2次洗浄などに使い、その後、排水管に流すことにより排水管内のヘド口なども剥離し、悪臭も除去されるという2次、3次の作用があります。

食品メーカーや外食産業では、調理器具、食器類のしつこい油汚れ、食品製造ラインでの機器洗浄・除菌、床や排水溝の清掃といった幅広い用途に、ご使用いただけます。

使用上の注意

●吸入した場合は、直ちに新鮮な空気の場所に移り、安静を保ってください。異常が残る場合は、本品を持参のうえ医師の診察を受けて下さい。●目に入った場合は、こすらずに直ちに清水で5分以上よく洗い(コンタクトレンズしている方は外して)上下瞼の裏側も含めて洗顔し本品を持参のうえ医師の診断を受けて下さい。●飲み込んだ場合は、直ちに清水で口内を良

くすすぎ多量の水が牛乳を飲み、無理に吐き出させないで本品を持参のうえ医師の診察を受けて下さい。●アルミニウム・銅・銀は漬け込み洗浄により変色する恐れがありますのでご注意ください。●コーティング加工及び吹き付け塗装箇所は、稀に加工及び塗装が取れる恐れがありますので剥がれないことを確認してからご使用下さい。●塩素系洗剤と混合して使用しないでください。

組成成分 炭酸塩・過炭酸塩・
非イオン系界面活性剤(天然脂肪酸)・
グルコン酸塩・有機キレート剤

規格 1Kg ph 10.0~11.0



一般社団法人 日本環境メンテナンス協会
JAPAN ENVIRONMENT MAINTENANCE ASSOCIATION

〒570-0005 大阪府守口市八雲中町1丁目6番14号
TEL 06-6916-8580 FAX 06-6916-8582
E info@j-ema.org
URL https://www.j-ema.org